

No. 513
2014年
4月

OR学会だより

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F
電話 (03) 3851-6100 Fax (03) 3851-6055
<http://www.orsj.or.jp/>

● 2104年度定時総会開催

定款第14条の定めにより、2014年度定時総会を下記の要領で開催いたします。代議員の皆様のご出席をお願いいたします。なお、総会の議決権は代議員のみですが、正会員は出席し意見を述べるすることができます。多数の皆様のご参加をお願いいたします。

日 時：2014年4月21日(月) 17時～

場 所：三菱重工業(株)26F会議室
(〒108-8215 東京都港区港南2-16-5)
品川駅港南口徒歩3分

総会次第：

1. 2013年度事業報告の件
2. 2013年度収支計算報告および監査報告の件
3. 2014-2015年度役員承認の件
4. その他

● 2014-2015年度会長候補者信任投票結果について

2014-2015年度の会長選出にあたり、名誉会員・正会員1,842名よる「会長候補者信任投票」を2月10日-21日に実施いたしました。投票総数562票、内有効票557票、内信任票555票でした。信任票が有効票過半数を満たしておりますので、会長候補者は信任されましたことを報告します。

会長候補者選考委員会委員長 腰塚武志

● 2014-2015年度代議員候補者信任投票結果について

2014-2015年度代議員選出にあたり、推薦・公募の結果、定員＝候補者数のため、名誉会員・正会員1,842名よる「代議員候補者信任投票」を2月10日-21日に実施いたしました。投票総数562票、内有効票547票、内全員信任票539票、部分信任票8票でした。信任票が有効票過半数を満たしておりますので、代議員候補者36名は全員信任されましたことを報告します。

代議員選挙管理委員会
宮沢政清, 中川義之, 並木 誠

● 第5回「近藤賞」候補者募集

「近藤賞」は、2007年日本OR学会創立50周年事業の一環として創設されたものであり、ORの研究、普及または教育に傑出した業績を挙げた個人（またはグループ）を表彰し、わが国のORの発展に資するとともに、広くこの分野の社会における認知度を高めることを目的としています。

このたび、下記の要領で第5回「近藤賞」受賞候補者を募集いたしますので、ご推薦くださいますようお願いいたします。

推薦方法：日本OR学会個人正会員および名誉会員による推薦

提出書類：推薦理由書、被推薦者の略歴および主要業績一覧表（書式自由）

推薦対象者：ORの研究、普及、または教育のいずれかの分野で傑出した業績を挙げた日本人、または日本を主たる活動の場とする人（グループも可）

推薦締切：2014年9月30日

推薦書送付先：日本OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

* 受賞者は近藤賞選考委員会において決定し、2015年春季研究発表会で表彰を行い、受賞記念講演をしていただく予定です。

なお、「近藤賞」は2年に1回程度の頻度で募集を行う予定です。

詳しくは学会WEB

<http://www.orsj.or.jp/whatisor/award10.html>

<http://www.orsj.or.jp/~oldweb/Members/kondou.pdf>
をご覧ください。

(表彰委員会)

● 2014年秋季シンポジウム（第72回）

日 程：2014年8月27日(水) 13:00～

場 所：北海道科学大学

実行委員長：加地太一（小樽商科大学）

● 2014年秋季研究発表会

日 程：2014年8月28日(木)、29日(金)

場 所：北海道科学大学
 実行委員長：大堀隆文（北海道科学大学）

費用で参加できる場合があります。詳しくは、各学会
 にお問合せください。

● 2015年春季シンポジウム（第73回）

日 程：2015年3月25日(水)
 場 所：東京理科大学 神楽坂キャンパス

● 2015年春季研究発表会

日 程：2015年3月26日(木)、27日(金)
 場 所：東京理科大学 神楽坂キャンパス
 実行委員長：矢部 博（東京理科大学）

● 研究部会・グループ開催案内

〔待ち行列〕

・第246回

日 時：2014年4月19日(土) 14:00～17:00
 場 所：東京工業大学大岡山キャンパス西8号館
 (W) 809号室

テーマと講師：

- (1) 「Tauber型定理とその裾確率評価への応用」
 中川健治（長岡技術科学大学）
- (2) 「QBD型非負行列が優調和ベクトルをもつ条件：
 一般化ジャクソンネットワーク漸近特性問題への
 応用」
 宮沢政清（東京理科大学）

問合せ先：小林正弘（東京理科大学）
 E-mail: m_kobayashi@is.noda.tus.ac.jp

部会URL：http://www.orsj.or.jp/queue/

● 新宿 OR 研究会案内

〔第337回 新宿OR研究会〕

日 時：2014年4月15日(火) 12:00～14:00
 場 所：東天紅会議室（新宿センタービル53F）
 講 師：庄司り氏（東京海洋大学大学院海洋工学系
 教授）

テーマ：「船舶の最適航路選定」

参加費：3,000円（事前にメールにてお申し込みくだ
 さい。）

問合せ先：日本OR学会事務局
 E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

● 他学協会協賛案内

他学会等が主催する大会やシンポジウムで当学会が
 協賛しているものについては、主催学会の会員と同じ

・2014年春季全国研究発表大会

日 程：2014年5月31日(土)、6月1日(日)
 場 所：青山学院大学相模原キャンパス

主 催：一般社団法人経営情報学会

協賛学会参加費：経営情報学会会員と同様

URL：http://www.jasmin.jp/activity/zenkoku_
 taikai/2014_spring/

・日本信頼性学会第22回春季信頼性シンポジウム

日 程：2014年6月23日(月)

場 所：一般財団法人日本科学技術連盟 千駄ヶ谷本
 部ビル

主 催：日本信頼性学会

協賛学会参加費：日本信頼性学会正会員と同額

URL：http://www.reaj.jp/modules/eguide/event.
 php?eid=37

・第30回ファジィシステムシンポジウム（FSS2014）

日 程：2014年9月1日(月)～9月3日(水)

場 所：高知城ホール（高知市）

主 催：日本知能情報ファジィ学会

協賛学会参加費：日本知能情報ファジィ学会会員と同様

URL：http://fss2014.j-soft.org/

● 教員公募案内

・青山学院大学理工学部経営システム工学科
 その1)

専門分野：経営工学（モデル化技術領域：IE）

インダストリアル・エンジニアリング、改善技術、生
 産管理、生産情報システム、環境教育、経営工学教
 育などのキーワードに関連した研究分野が望ましい。

教育担当：当該領域の卒業研究・修士研究の指導補佐、
 および経営システム工学関連の学部生向け実験・演習
 科目、モデル化技術関連科目、計算機関連科目など

URL：http://www.aoyama.ac.jp/recruit/detail78.html
 その2)

専門分野：経営工学（モデル化技術領域：経営管理）

経営管理学、経営管理システム、マネジメント工学、
 経営情報などのキーワードに関連した研究分野が望
 ましい。

教育担当：同上

URL : <http://www.aoyama.ac.jp/recruit/detail81.html>

その3)

専門分野：経営システム工学（最適化技術領域）

オペレーションズ・リサーチ，数理モデル化と問題解決，シミュレーション，ビジュアライゼーション，アルゴリズム，数理工学などのキーワードに関連した研究分野が望ましい。

教育担当：当該領域の卒業研究・修士研究の指導補佐，および経営システム工学関連の学部生向け実験・演習科目，最適化技術関連科目，計算機関連科目など

URL : <http://www.aoyama.ac.jp/recruit/detail82.html>

***以下はその1)～その3)に共通**

募集人員：助教1名（合計3名の助教を募集）

所 属：理工学部経営システム工学科

応募資格：(1) 上記の科目が担当可能であり，学部および大学院の教育・研究に熱意があること。(2) 博士の学位を有するか取得見込みであり，相模原と青山の両キャンパスに出講できること。(3) グローバル

化に熱意のある方。(4) キリスト教に理解がある方。

着任時期：2014年9月1日

任 期：5年まで（1年更新）

勤務地：相模原キャンパス

待 遇：青山学院就業規則・給与規則による。

提出書類：(1) 自筆履歴書，(2) 研究業績リスト，(3) 代表的な学術雑誌論文3編まで，(4) 現在までの研究概要および教育・研究に関する抱負，(5) 応募者について所見が述べられる2名の氏名と連絡先・連絡方法，(6) 確実かつ支障なく連絡のできる連絡先・連絡方法

応募締切：2014年5月9日（金）消印有効

書類送付先および連絡先：〒252-5258 神奈川県相模原市中央区淵野辺5-10-1 青山学院大学理工学部経営システム工学科 学科主任 松本俊之

Tel: 042-759-6305（直通）

E-mail: saiyo@ise.aoyama.ac.jp

*詳しくは，WEBをご覧ください。

2014年度第1回ORセミナー 『DEAチュートリアル』

開催趣旨: DEAの代表的な分析手法について基礎から学びたい、分析用途に合わせたモデルや応用例が知りたい受講者、特に学生・初学者を対象とする。

日時: 2014年4月19日(土) 13:00~17:00

会場: (株)構造計画研究所 本所新館(地下1階レクチャールーム)
〒164-0011 中野区中央4-5-3 Tel. 03(5342)1065
東京メトロ丸の内線「新中野」駅1,2番出口 徒歩約1分
<http://www.kke.co.jp/corporate/map/tokyo2.html>

コーディネーター: (株)構造計画研究所 斉藤 努

司会: 順天堂大学 広津信義

協賛学会(交渉予定): 情報処理学会, 経営情報学会, 電子情報通信学会, 日本経営工学会

定員: 60名 定員になり次第締め切らせていただきます。

プログラム: (敬称略)

13:00~13:05 開会挨拶

13:05~14:20 講演1「DEA入門」

講師: OR学会フェロー 上田 徹

概要: CCRやBCCなど基本的なモデルを紹介する。なお、セミナー受講者はノートPCを持参し、PCの基本操作とExcelの使用経験があることを前提としている。

14:25~14:30 休憩

14:30~15:15 講演2「DEAの医療分野での応用例」

講師: 東京大学 葉原雄樹

概要: DEAを用いた効率性分析は、様々な分野・業種に応用されている。ここでは、医療分野に焦点をあて、この分野においてDEAが盛んに活用されている状況を紹介する。また、具体的な適用事例として、訪問看護事業所を対象とする効率性分析について説明を行う。

15:15~15:20 休憩

15:20~16:05 講演3「DEAモデルからの発展—ブラックBOXからネットワークモデリングへ—」

講師: 電力中央研究所 筒井美樹

概要: 基本となるDEAモデルでは、効率性計測の対象(DMU)の内部構造は明確にされておらず、「ブラックボックスモデル」と呼ばれている。これに対し、実社会においては、DMU内部に複数の機能(部門)が存在し、それぞれ異なる生産活動を行っていることが多い。これらをモデルに組み込んだ「ネットワークモデル」について紹介を行う。

16:05~16:10 休憩

16:10~16:55 講演4「DEAモデルからの発展—不確かさの導入—」

講師: 大阪大学 森田 浩

概要: データによる解析では、データのもつ不確かさをどう扱うのかというのが常に問題となる。DEAにおける不確かさについて考え、確率的計画法によるモデル化について紹介する。

参加費(テキスト代込み): 正・賛助会員(協賛学会員を含む) 5,000円, 学生(会員/非会員) 0円, 非会員 10,000円
たくさんの方に参加していただけるように参加費を下げております。是非、ご参加ください。

申込方法: 日本OR学会事務局 E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

お名前, ご所属先, 正会員/学生会員/賛助会員/協賛学会員/非会員, お支払予定日を記入してメールにてお申込みください。会社宛請求書が必要な場合, その旨お書きください。

注意事項: 事前に当日の電子ファイル資料の一部を配布します。送付容量は約2MBありますので, 受信可能なメールアドレスをお知らせくださるとともに当日はそれをインストールしたパソコンをお持ちください。不可能な方はその旨お知らせください。

申込締切: 2014年4月11日(金)

お振込先: みずほ銀行: 根津支店(店番号235) 普通 1530801

口座名: 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

*詳しくは, OR学会WEB <http://www.orsj.or.jp/activity/seminar.html> をご参照ください。

その他: 春季OR学会では, Jamal Ouenniche氏(University of Edinburgh)によるチュートリアル講演でDEAの先進的な活用が紹介されます。ORセミナーと春季OR学会のチュートリアルともにご参加して頂ければ, DEAの基礎から先進的な応用までを知ることができます。

2014年度年会費納入のお願い

2014年度年会費の請求書を11月に発送いたしました。納入期限は2013年12月末までとなっておりますので、お早めにご入金くださいますようお願いいたします。

大学または、会社宛の請求書が必要な場合は、以下をメールにて事務局にお知らせください（会員氏名、請求金額、請求書宛名（個人名／法人名／法人名+個人名）請求書の日付指定の有無、様式の指定…請求書／見積書／納品書、指定用紙など）。

なお、2013年度・2014年度は、「学生会員年会費無料化キャンペーン」中につき、学生会員の方には、請求をいたしません。

*預金口座自動振替の方（正会員のみ）は2014年1月20日に引き落とし済みです（新規の受付はしていません。）

*OR学会の事業年度は3月～翌年2月までです。

学生会員年会費無料化キャンペーン

① 2013年度・2014年度の学生会員年会費5,000円は無料といたします。新入会の方は、WEBより入会申し込みの手続きをし、入会金600円のみを振り込んでください。

② 2013年度年会費をすでに払込の学生会員の方には、ご指定の口座に返金いたします。

③ ①②とも正会員である指導教員様より「学生会員年会費無料化キャンペーンに応募」する旨のメールを、「教員様のお名前、ご所属、学生の方のお名前、ご所属先、メールアドレス」を明記して、学会事務局までお送りください。

④ 当該学生が卒業、就職などにて2013年度末（2014年2月末日）退会の場合は、お手数ですが、指導教員様より事務局にご連絡ください。

シニア会員について

正会員のうち、20年以上正会員を継続し、会費を完納している60歳以上であり、定常収入を有しない方は、理事会の承認によりシニア会員になることができます。申請／承認後、翌年度よりシニア会員となります。シニア会員の会費は7,200円です。

学会事務局までお問合せください。

年会費専用振込み口座

年会費（不課税）：正会員14,400円、
学生会員5,000円、
シニア会員7,200円
口座名：公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会
ゆうちょ銀行：東京00190-6-79492
みずほ銀行：根津支店（店番号235）普通1124744
*手数料は払込人負担をお願いいたします。
*会員番号とお名前は必ずお書きください。

メーリングリスト登録のご案内

OR学会ではメーリングリストを開設し、本学会ならびに各研究部会の主催する研究発表会・セミナーなどの催しに関する広報機能としてご利用いただいています。

新規にOR学会のご入会の方、未登録の方は、ご登録くださいますようご案内申し上げます。

アドレス変更の場合、各自で旧アドレスは脱退、新メールアドレスで参加登録の手続きをしてください。

詳しくは、学会WEBのメーリングリスト利用の手引きをご覧ください。

<http://www.orsj.or.jp/members/mlhowto.html>

OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp
〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5
サン・チカビル7F
TEL: 03-3851-6100, FAX: 03-3851-6055
*各種お届けは、メールにてご連絡ください。
（住所／所属先／メールアドレス／OR誌送付先／学生会員→正会員への変更／退会届）
会員氏名と新旧の変更内容をお書きください。

学会だより